

# PGMゴルフリゾート沖縄



ヒートポンプ給湯



環境性・経済性に優れた業務用ヒートポンプ給湯機を導入し、  
省CO<sub>2</sub>およびコスト削減を実現



PGMゴルフリゾート沖縄

## 沖縄のゴルフ界を牽引する 施設が大きくリニューアル

沖縄県内有数のリゾートエリア 恩納村にあるPGMゴルフリゾート沖縄は、2017年4月に施設の全面改修を実施し、ゴルファーにとってより満足度の高いゴルフ場に生まれ変わった。

約64万㎡の広大な敷地には、ブーゲンビレアコース、ハイビスカスコース、デイゴコースといった南国の植物を名前にした3コースを含め全27ホールを有する。自然の起伏を巧みに生かした戦略性の高いコース設計は青木功プロの改造監修によるもので、どのホールからも海を眺めながらプレーが楽しめる。

赤瓦の屋根と壁の随所に琉球石灰岩を使用したクラブハウスは、窓を大きくしたり天井を高くすることで開放感をプラスしている。サウナやジャグジー付の大浴場、オーシャンビューレストランといった設備も充実しているので、プレー前後はゆっくりとくつろぐことができる。

2017年11月には国内男子プロ

ゴルフツアー「HEIWA・PGM CHAMPIONSHIP」を開催。世界に通用するゴルフ場としての役割を担い、沖縄ゴルフ界のさらなる発展に寄与している。

## エコキュートの採用で ランニングコストを低減

同ゴルフ場のリニューアルに際しては、さまざまな給湯設備の検討を行った結果、ランニングコストが決め手となってエコキュートを採用した。以前使用していた重油ボイラは原油価格によってランニングコストが変動するため予算を立てるのが難しかったが、それに比べて電気は価格が安定しているうえ、夜間の割安な電気でお湯を沸かすのでコストの低減につながる点が魅力



業務用エコキュート



業務用エコキュート貯湯槽

だった。

エコキュートの導入後、管理面においては、これまで行っていた定期的な重油の受け入れが不要になったことで作業の手間が減少した。また、エコキュートで沸かしたお湯は大浴場での冬場の湯量増にも十分対応できているという。

施設をリニューアルして約1年が経過し、ランニングコストの低減が実現できており、長期的に運用することでさらにその効果に期待している。

### PGMゴルフリゾート沖縄

所在地: 沖縄県国頭郡恩納村字富着1043  
建築設計: (株)国建  
建築施工: (株)国場組  
蓄熱設備設計: (株)国建  
蓄熱設備施工: (株)国場組  
延床面積: 3879.76㎡  
竣工: 2017年新設

#### ■蓄熱設備概要

業務用エコキュート 30kW×4台 [昭和鉄工]  
貯湯槽 16㎡